

令和元年度 大東小学校関係者評価書

4段階評価 「4」～期待以上 「3」～ほぼ期待どおり 「2」～やや期待を下回る 「1」～改善を要する

観点	重点目標	評価指標（目指す児童像）	学校の自己評価	自己評価		学校関係者評価	
				学校	総合	評価	コメント
知 関 関 内 容	1 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。	意欲的に授業に参加する児童 <アンケート>	B B Tの導入もあり、意欲的に学習に取り組む児童が増えてきているように感じる。学級内、あるいは学年間で学力差が大きい実態はあるが、今後、習熟の時間に複数の教員が入るなどの手立てを取り、基礎学力のさらなる定着を図りたい。	3	3	3	B B Tなど、今の子どもたちの興味を引いている。少人数化していくことをプラスに捉えて、個に応じた指導の充実を図ってほしい。
		算数の単元テストにおいて、平均到達率80%以上の児童 <評価テスト>					
	2 望ましい学習習慣の定着を図る。 ※ 学びの約束7か条の徹底 ※ 評価方法は全てアンケート	授業の準備をきちんとしチャイム黙想をする児童 話を聞くときは、立腰の姿勢で、静かに最後まで聞く児童 質問には、はっきりと返事や反応を返す児童 ノートを素早くていねいに書く児童 印を付けたり、図や絵を描いたりして、問題を正しく理解する児童 粘り強く考え、自分の考えを文字・数字・図や絵などでしっかり残す児童 進んで手を挙げ、全員に届く声で最後まで発表する児童	昨年度、本校児童の実態をもとに「学びの約束」を作成し、今年も全クラスで呼びかけている。研究授業等の際も、参観の視点としてお互いに客観的に評価し合っている。 ただ、児童も職員も意識としては理解できているが、具体的な取組としてはもう一歩のところである。設定した項目によって評価に差も見られるので、改めて職員全体で内容や実践方法についてより具体的に手立てがとれるように話し合っていきたい。	2	3	4	授業を参観し、全体的に集中して授業を受けていたように見受けられた。荒れたクラスがあるのでとは心配していたが、どの学年も落ち着いて安心した。 この評価指標がとてもいいと思う。子どもたちのつぶやきを大切にしてほしい。 子どもの思考を大切にするために、文字を丁寧に書く時間の確保も大切だと思う。
3 読書活動の充実を図る。	目標冊数を読む児童 (低…100冊 中…80冊 高…60冊) <記録>	朝の登校後や昼休み、また課題終了後の時間など、児童は落ち着いて読書活動に取り組んでいる。図書室や図書コーナーの活用推進をさらに呼びかけていきたい。	3	3	3	読書は常に行っているように感じる。新聞を読む時間を作るなど、さらなる取組の工夫をしてほしい。	

観点	重点目標	評価指標（目指す児童像）	学校の自己評価	自己評価		学校関係者評価	
				学校	総合	評価	コメント
徳 関 関 内 容	1 希望とやる気が育つための教育活動の推進と支援体制の構築を図る。	自分のことを好きな児童 <アンケート>	アンケートの結果などを見ると自分のことが好きで、将来の夢をもっているという児童の割合は多い。また、係や委員会の仕事にも積極的に関わろうとしている。 一方で、活動内容を自分たちで考えるなど、自己決定の場は不足していると言える。	3	3	3	自分のことも友達のことでも好きでいられる人、他人の立場に立って考えられるような人に育ってほしい。難しいことだが、いろいろとアイデアを出してほしい。
		係や委員会の仕事を積極的にする児童 <アンケート>					
		将来の夢をもっている児童 <アンケート>					
2 ルールやマナーを守る態度の育成を図る。	かかとをそろえ、靴を並べる児童 <委員会調査> 廊下の右側を歩く児童 <アンケート> 無言で掃除をする児童 <アンケート> 自分ら進んであいさつをする児童 <アンケート> 「さん」をつけて名前を呼ぶ児童 <アンケート>	当たり前のことを当たり前に行えるようにくり返し指導してきた中で、良くなってきている部分もあるが、まだまだ徹底していないことも多い。 靴の並べ方や無言清掃はだいぶ意識できるようになってきた。しかし、あいさつについては、個人差もあるが、全体として満足できる状況とは言えない。「さん」付けなどの言葉遣いを含め、家庭とも連携を図りながらさらに意識させたい。	2	3	4	家庭で教えるべき内容のように思うが、難しい時代だ。先生方はよくがんばっていると思う。 「さん」付けで名前を呼ぶことを、家庭や保育園でもがんばってほしい。	
3 よりよい人間関係づくりができる児童の育成を図る。	誰とでも同じように仲良くする児童 <アンケート> いじめ（意地悪や悪口を含む）をしない児童 <アンケート>	多くの子が友達同士明るく接しながら学校生活を楽しんでいるようである。しかし、中には人間関係づくりで悩む児童もいるので、日常の観察に加えて、月に一度のアンケートや会議も大切に行きたい。	3	3	3	子どもたちのささやきを大切にする先生になってほしい。	

観点	重点目標	評価指標（目指す児童像）	学校の自己評価	自己評価		学校関係者評価		
				学校	総合	評価	コメント	
体 に 関 す る 内 容	1 基本的な生活習慣を身に付けた児童の育成を図る。	早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて登校する児童 <アンケート> ノーメディアの日に取り組む児童<アンケート> 弁当の日に取り組む児童<記録>	ほとんどの児童は毎日しっかりと朝ご飯を食べてきている。メディアコントロールに関しては、非常に心配な状況であると言わざるを得ない。特に週明けなど、不規則な生活の反動がはっきりと出ている。くり返し啓発を続けたい。 弁当の日を遠足などと併せて設定し、各家庭に温かく協力いただいている。	3	3	3	ノーメディアデーの取組は、保護者にもしっかり取り組んでほしい。	
	2 学年や個に応じた体力づくりの推進を図る。	体育の時間に一生懸命運動する児童<アンケート> WC・なわとび週間に積極的に取り組む児童<記録> 体力向上のための運動に積極的に取り組む児童<アンケート> 晴れた日は歩いて登校する児童<アンケート>	運動が好きな児童が多く、体育の時間や休み時間など、元気に体を動かしている。一方で、授業以外にはなかなか外に出ない児童もあり、運動量において二極化が見られる。11・12月は体力づくりの取組が多く計画されているので、積極的に声をかけていきたい。 「歩いて登校」については、毎日記録をとり、呼びかけるものの依然として送迎が多い。体力向上のためにも、児童だけでなく家庭にも協力を呼びかけていきたい。	3		3	4	児童数減少で、一人二人では不安で歩いて登下校させられないと考える保護者もいるのではないかと思うが、学校の取組の趣旨を理解してほしい。歩いて登校ができるようがんばってほしい。
	3 日常的な保健・安全指導の充実を図る。	毎日元気に登校する児童<欠席者数調査> 自分の体のことを知り、悪いところを進んで治療する児童<むし歯治療率> けがをせず、安全に気をつけて学校生活を送る児童<保健室利用状況>	遅刻・欠席が多い児童は固定化されてきているので、家庭にも規則正しい生活習慣についてくり返し呼びかけていきたい。 保健、健康面の指導については、担任と養護教諭や栄養教諭で連携を図りながら、計画的に取り組んでいる。虫歯治療率は現在約40%なので、今後も早期治療を呼びかけていきたい。	3		3	3	家庭での規則正しい生活習慣についての呼びかけは大切だと思う。 虫歯は親の意識を高めていく必要がある。くり返し働きかけを続けてほしい。

観点	重点目標	評価指標（目指す児童像）	学校の自己評価	自己評価		学校関係者評価		
				学校	総合	評価	コメント	
教 育 環 境 に 関 す る 内 容	1 小中高一貫教育、保小小（大東中央保育園・大東小・大平小）連携の推進を図る。	近隣の保育園や小学校と連携して教育活動に取り組む学校<アンケート> 市内の中学校、高等学校と連携して串間の人づくりに取り組む学校<アンケート>	串間市の特色の一つでもある小中高一貫教育については、保育園や大平小との連携も大事にしながら、様々な行事等の中で充実したものになるよう努めてきた。合同ふれあい体験やくしま学ウォークラリー、大平小との集合学習など、児童は意欲的に取り組んできた。 しかし、ただ行事をこなすだけにならないよう、今後も行事自体や内容の精選等の検討が必要である。	3	3	4	運動面だけでなく学習面でも就学前に十分な準備ができればと考えるが、難しい面もある。 芋の苗植えや芋ほりなど、保小連携・交流もあり、ありがたい。	
	2 地域学校協働活動の推進を図る。	地域と連携して教育活動に取り組む学校<アンケート> 地域に貢献する学校<アンケート>	作品応募や地域の行事への参加などを積極的に行い、地域貢献の一貫としている。さらに地域と一体となった教育活動を推進していくためにも、具体的に計画を練っていきたい。	3		3	3	作品の出展は意欲につながると思う。様々な機会をとらえて作品作りができると良い。
	3 開かれた学校づくりの推進を図る。	前年度の学校評価を生かす学校<教育課程> 積極的に情報発信をする学校<アンケート> 地域から信頼される学校<アンケート>	前年度や毎月の反省を生かしながら、教育課程の円滑な遂行を心がけている。また、ホームページ更新や学校便りでの情報発信も積極的に行っている。 本校職員については、お互いに助け合い、温かい雰囲気の中、全体で指導力向上のための研修に取り組んだり、助言し合ったりしている。 今後も服務規律を徹底し、信頼される学校でありたい。	3		3	3	学校の先生方は一丸となって子どもたちの教育に力を注いでくれている。 大東地区には大東地区の良さがあるので、いろいろな場所で発揮してほしい。